

Active activity

しま×にじ 通信

Active activityで実施している「しま×にじ」の活動を紹介します。

▶メンバー

市民協働課	杉本	健康づくり課	福島
市民協働課	天草	健康づくり課	大村
市民協働課	藤原	スポーツ振興課	山下
人事課	大石		

しま×にじの活動目的

- ▶職員が性の多様性やジェンダー問題について、正しい知識や考え方をもち、組織内で性別に関わりなく能力を発揮できる環境整備を目指していきます。
- ▶市民に対しても性別・外見などに関わりなく適切な対応を心がけられるよう、グループで意見や考えを深めていきます。

▶チェックイン

今日の気持ち、最近気になったニュースについて

▶最近気になったニュース

- ・ 最近子ども性の被害についてのニュースをよく見かける・・・
- ・ ジャニー氏の性加害問題が取り上げられたことで、男性でも被害者になるということが広く認知されたのでは？

▶LGBTQをテーマにしたアニメーション鑑賞

トランスジェンダーのオオカミちゃんが両親にカミングアウトするようすを描いたアニメーション動画を鑑賞する。

登場キャラクターの気持ちを想像することで、
いろんな立場や視点でものごとを考えてみる。

LGBTQのカミングアウトについて

登場人物の気持ちを考えてみよう

- 『おとうさん』の気持ちを考えてみよう。

「わしは一緒にすもうとったりサッカーしたりする
強い息子がほしかったんだ。」



- 『おかあさん』の気持ちを考えてみよう。

「あの子がお裁縫好きなのもお花が好きなのも私の影響かもしれない。」



- 『オオカミちゃん』の気持ちを考えてみよう。

「もう隠すのは嫌なの！！おとうさんお願いわかって。」



参加者の感想・意見（抜粋）

おとうさんは、男の子はこうあるべきという理想が強い。着古した作業着をオオカミちゃんが縫ってくれていたのを知り、心が揺らいだ（？）

子どもに理想を抱くことも、イメージと違った時の拒否反応も、人間ならあること。でもイメージと違ったからと言って怒っていいわけじゃない。

おかあさんは育て方が悪かったのではと責任を感じているが、一方でオオカミちゃんの気持ちを尊重しようともしている。

オオカミちゃんが家族にカミングアウトしたのはとても勇気のいること。森の仲間たちの理解が支えになっていたのでは。